【注意事項】
以下の注意事項をよく読んだ上で質問に答えてください。
読んだ注意事項には、チェック☑をしてください。

□　この申請書には、あなたが主張したい事情を全て書いてください。

□　回答に当たっては、該当する欄にチェック☑をし、記入部分には、具体的かつ詳細に書いてください。（枠内に書けない場合は、別紙を提出してください。）

□　この申請書に嘘を記載したり、嘘の資料を提出した場合は、審査上不利益を被ることがあります。

1　前回の難民・補完的保護対象者認定申請後、国籍、家族構成、居住歴、学歴、職歴、本邦出入国歴、海外渡航歴及び宗教に変更はありますか。

□　いいえ

□　はい

→変更事項はどれですか。

□　国籍　□　家族構成　□　居住歴　□　学歴

□　職歴　□　本邦出入国歴　□　海外渡航歴　□　宗教（宗派）

→変更内容を具体的に書いてください。

2　前回は、どのような迫害事情を主張しましたか。具体的に書いてください。

3　今回は、新たに主張する迫害事情がありますか。

□　ない

→「ない」と答えた場合、４の質問に答えた後、６以降の質問に答えてください。

□　ある

→「ある」と答えた場合、４以降の質問に答えてください。

4　迫害を受けるおそれ以外の理由で、日本での滞在が必要な理由がありますか。

□　ない

□　ある

→「ある」と答えた場合、具体的に答えてください。

5　３の質問で「ある」と答えた場合、「新たな迫害事情」について、下記（１）から（６）までの質問に答えてください。

（１）「新たな迫害事情」が発生した時期は、いつですか。算用数字により西暦で書いてください。

（２）「新たな迫害事情」をあなたが知った時期は、いつですか。算用数字により西暦で書いてください。

（３）「新たな迫害事情」が発生した場所は、どこですか。

（４）「新たな迫害事情」を前回の手続で主張できなかったのはなぜですか。

（５）「新たな迫害事情」の内容を具体的に答えてください。

ア　迫害を受けたのは誰ですか。

□　あなた自身

□　あなたの家族・親族

□　上記以外（具体的に書いてください。）

イ　誰から迫害を受けましたか。

ウ　どのような迫害を受けたのですか。